

随時記者発表

項 目	S-TEAM教育推進事業 令和5年度「探究チャレンジ胆振・日高」の開催について			
区 分 等	発 表	月 日 時 分	説 明 者	
	資料配付	1 2 月 1 4 日 1 5 時 0 0 分		
配 付 資 料	・S-TEAM教育推進事業令和5年度「探究チャレンジ胆振・日高」実施要項			
発 表 要 旨	<p>1 目 的 高校生が取り組んだ探究活動の成果を発表・交流する機会を設定し、言語能力、情報活用能力、問題発見・解決力を育成するとともに、探究活動の成果を新たな探究に結び付け、生涯にわたって能動的に学び続ける資質・能力を育成する。</p> <p>2 主 催 北海道教育委員会（主管 北海道教育庁日高教育局）</p> <p>3 日 時 令和6年（2024年）1月10日（水）9時30分～15時45分</p> <p>4 場 所 ・配信元：北海道教育庁日高教育局（浦河郡浦河町栄丘東通56） ・配信先：参加者の各所属先 ※各会場をZoomにより接続する。</p> <p>5 参加対象者 胆振管内及び日高管内の道立高等学校及び道立中等教育学校</p> <p>6 内 容 探究活動成果発表 ・「総合的な探究の時間」や「課題研究」など、各学校の教育課程内で取り組んだ探究活動の成果発表とする。 ・他の対外的なコンテスト等で既に発表した探究活動等については、参加を認めない。 ・S-TEAM 教育推進事業「社会との共創」推進プロジェクトにおいて取り組んだ探究活動については、参加を認めない。</p>			
報 道（取 材） に 当 た っ て の お 願 い				
担 当	北海道教育庁日高教育局 教 育 支 援 課 長 鈴 木 毅（TEL：0146-22-9490） 高等学校教育指導班主査 佐 藤 英 明（TEL：0146-22-9494）			

S-TEAM 教育推進事業 令和5年度「探究チャレンジ胆振・日高」実施要項

1 目的

高校生が取り組んだ探究活動の成果を発表・交流する機会を設定し、言語能力、情報活用能力、問題発見・解決力を育成するとともに、探究活動の成果を新たな探究に結び付け、生涯にわたって能動的に学び続ける資質・能力を育成する。

2 主催

北海道教育委員会

3 主管

日高教育局

4 協力

胆振教育局

5 期日

令和6年1月10日（水） 9:30～15:45

6 実施方法

Zoomによるオンライン開催

7 参加対象

胆振管内及び日高管内の道立高等学校及び道立中等教育学校

※対象学年は、全学年とする。

※課程を問わず1校につき1発表とする。

※参加人数は、原則、5名以内とする。

8 内容

9:00

9:30

15:45

接続確認	開会	探究活動成果発表	閉会
------	----	----------	----

※探究活動成果発表

- ・「総合的な探究の時間」や「課題研究」など、各学校の教育課程内で取り組んだ探究活動の成果発表とする。
- ・他の対外的なコンテスト等で既に発表した探究活動等については、参加を認めない。
- ・S-TEAM 教育推進事業「社会との共創」推進プロジェクトにおいて取り組んだ探究活動については、参加を認めない。
- ・所定の時間内（発表7分、質疑応答3分）で発表すること。
- ・発表資料を作成し、画面共有機能を使って発表すること。

9 審査（表彰）

別添の審査要項及び審査票に基づいて審査を実施し、上位2校を胆振管内及び日高管内の代表として「探究チャレンジ・ジャパン」（全道成果発表会）へ派遣する。なお、派遣に係る生徒及び引率教諭（1名）の旅費は道費で措置する。

10 参加申込

別紙1をとりまとめ、学校申込書(別紙2)及び発表要旨(別紙3)を期日までに担当あてに電子メールで送付すること。なお、別紙1は各学校において保管すること。

期 日：令和5年(2023年)12月25日(月)

担 当：日高教育局高等学校教育指導班指導主事 野 上 裕 司

アドレス：nogami.yuuji@pref.hokkaido.lg.jp

留意事項：発表要旨(別紙3)について、「探究チャレンジ・ジャパン」(全道成果発表会)に参加する際、変更ができないことについて留意すること。

11 留意事項

発表順等の詳細については、別途連絡する。

12 その他

- ・定時制からの参加の場合は、発表順を午後に割り当てることとする。
- ・他校の発表の視聴は任意とする。ただし、開会式及び閉会式の参加は必須とする。
- ・事情により、期日への参加が難しい場合は、所定の時間内(発表7分)で発表した映像の提出による参加も可とする。その際は、参加申込の前に、必ず高等学校教育指導班に連絡すること。